

# 平成 28 年度 西オーストラリア研修旅行(パース)

2016 年 7 月 22 日～7 月 30 日

## 研修の概要

昨年に引き続き、西オーストラリア大学短期語学研修を実施することができました。本校からは、24 名が参加しました。今年は、11 校 生徒 77 名 引率教師 8 名 の大所帯になりましたが、日本から JTB の添乗員 2 名と現地の JTB 添乗員 2 名の方のサポートもあり充実した研修となりました。

研修の主となるのは、西オーストラリア大学での語学研修でした。特別に作られたテキストを使用し、「オーストラリアの概要」「オーストラリアでのホームステイ生活」、「オーストラリアの文化」「オーストラリア特有の動物」の内容を理解しながら、speaking, listening, reading, writing の4技能を伸ばす工夫がされた授業でした。

午後には授業内容とリンクさせて組まれた課外授業でも貴重な体験をすることができました。キングスパーク植物園では、オーストラリア特有の植物だけでなくアボリジニ文化についても学びました。また、大学のメインキャンパスで大学生にインタビューをし、コミュニケーションツールとして英語を使う実践練習も行う機会もありました。

生徒たちはまた、オーストラリアでのホームステイ生活を通して大きく成長したように感じられました。英語で表現することは容易いことではなく、ましてや異国で公共交通機関を使って通学することは「冒険」そのものでした。ホームシックになったり、道に迷ったり、心細い経験もしました。食べられない食材を断ることに遠慮し、急に心細くなって涙した生徒もありました。そんな時、必ず生徒たちを助けてくださった人々が生徒の周りにおられました。ホームステイファミリーの方々や助けてくださった町の人々に感謝すると同時に、日本で「当たり前」のように自分たちの世話をしてくださっている家族に対して「感謝」の心を持ったことも大きな収穫であったように思います。

## 7/23 兵庫文化交流センター

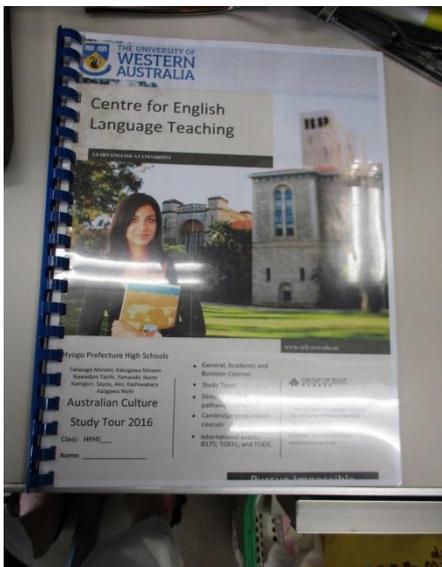
所長に「西オーストラリアのホームステイを成功させる方法」について、講義をしていただきました。



7/23 国立野生自然公園で、オーストラリアの動物と触れ合いました。



7/25 西オーストラリア州立大学(UWA)での授業開始です。



7/26 課外授業ー キングスパーク

オーストラリア生息の植物について、アボリジニの人々に伝わるお話を交えて教えてくださいました。

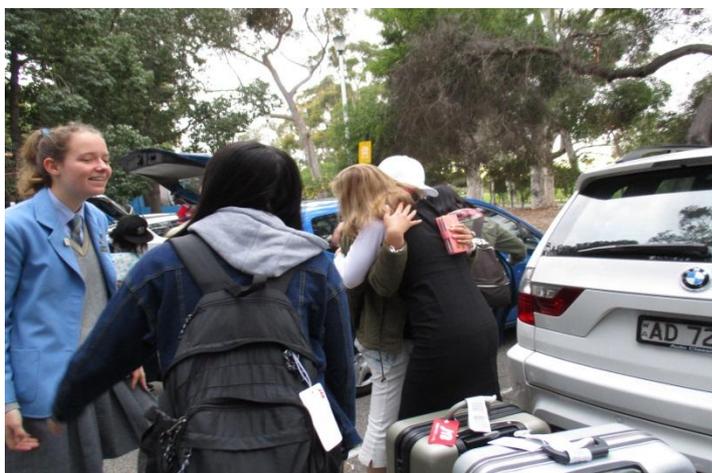


7/27 ランチタイムーオーストラリアのママに用意してもらったランチを食べながら、楽しい時間です。



7/27 ー課外授業 UWA 大学生にインタビューしました。

7/29 ーホームステイファミリーとお別れ



オーストラリアで過ごしたこの9日間は毎日がとても充実していました。日本を発つ前は不安で、すぐホームシックになると思っていたけれど、滞在が残りわずかになるともう日本に帰りたくなくて、ずっとここにいたい気持ちでいっぱいでした。

私のオーストラリアでの一番の思い出は、ホームステイです。私のホームステイ先はおじいちゃんとおばあちゃんの2人で、いつも夕食後にたわいもない話をしたり、トランプで遊んだり、会話力が乏しい私の話を真剣に聞いてくれて、とても優しく接してくれました。そのおかげで毎日楽しく生活することができて、コミュニケーションも少しずつとれるようになっていきました。今回のホームステイでオーストラリアの文化や習慣を知れたと同時に、自分の英会話能力の低さを実感して、いつかまた大好きな家族と会って思い出を語り合い、ホームステイ中に言えなくて後悔したことなどを伝えるために、私は英語の勉強を頑張ろうと思いました。

その他にはKINGS PARKに行つて自然を感じたり、大学に通つて英語とは少し違った方言を学んだり、プレゼンテーションは難しかったけれど、やり終えるとやってよかったと思えました。日本語研究会との交流の代わりに行った大学でのインタビューでは、普段は自分から積極的に話しかけることには少し抵抗があるのですが、勇気を出して声をかけることができました。インタビューを通してたくさんの人たちと交流ができて、賞は取ることができなかつたけれど楽しかったです。

改めて他国の人とお互いを理解し合い、情報交換をすることはとても大切なのだということがわかりました。

この研修でこんなにもオーストラリアやホストファミリーが大好きになるとは思っていませんでした。行くことができてよかったと心から思いました。貴重な体験をさせてくれた家族に感謝をして、これから英語や異文化にもっと触れていきたいと思っています。



私にとって海外は、初めての体験ではなかつたけどいつも観光ばかりで自分から現地の人に話しかけたり買い物をして一人ですることは、あまりありませんでした。それは、恥ずかしいという気持ちや、どうせ自分が英語を話しても伝わらないと思う気持ちがとても大きかったからです。ですが、人生で初めてのホームステイをして自分から伝えたいことを相手に言わないと何も始まらないという状況で、自分が知っている少しの単語と文法でなんとか相手に自分が言いたこと伝えることができました。それでも伝えられないときは、ジェスチャーをして表情と体の動きを使って必死に伝えました。日常生活で感じたことは、自分の英語力は低いということです。ある程度伝えることはできても、細かいことや肝心なことが伝えられない場面がたくさんありました。その時私は、もっと英語を学習して、次また海外に行く機会があったら、もっと深い会話ができるように頑張りたいと思います。また、今回の研修で自分が知っている単語の少なさにがっかりしたのでもっと知識を増やしたいと思いました。

ホームステイ先の家族は、とても優しく私のつたない英語も優しく笑顔で聞いてくださったり、分かりやすいようにゆっくり話してくださったり、自分の家族のように温かくしてくださって本当にうれしかったです。一

日目は、家に帰らずそのまま大自然の中でキャンプをしました。二日目は、とても大きなクルーザーでパースの中心部を回ったり、初めての体験をたくさんさせてもらいました。また、親戚のバースデイパーティにも参加させてもらいました。親戚の方もとても優しく、「日本に行った友達がいるよ。」とか、私たちに合わせた会話もしてくださり本当に嬉しかったです。現地では、当たり前ですが赤ちゃんでも英語を流暢にぺらぺらと話します。そう考えると英語をはなせるようになるだけで終わってはいけないのだと思います。将来国際的に活躍できる人になるために、海外でのコミュニケーションの仕方などもっと多くのことを学んでいこうと思いました。今回の研修は、自分にとって本当にいい経験になったと思います。行ってよかったです。このような経験をさせてくれた両親に感謝しています。付き添いの先生方、また旅行会社の方にも感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を無駄にしないように今後の学校での学習も一生懸命にしていきたいと思います。

2年 生徒

今回の研修先であるオーストラリアは、私が初めて行った海外でした。飛行機は小さい頃国内便に乗ったことがあるものの、あまりに昔で感覚などは全く覚えておらず、ほとんど初めての経験でした。毎日が驚きと発見で溢れていて、とても一週間の出来事とは思えないくらいでした。

飛行機の離陸や着陸はまるでジェットコースターみたいで、もともとそんなアトラクションが好きな私は一人で興奮していました。パースに着くまで、ここは海外だとなかなか実感がわきませんでした。シンガポール空港は周りが英語だらけでしたが、日本でも英語の名前の店や英語のメニューが多いし、東京に来た気分でした。しかし、パースに着くと全然違いました。びっくりするくらい土地が広いし、いろいろな国籍の人であふれており、「ああここが海外か。」と感嘆しました。一日目、初めてドルを使ったときはおどおどしすぎて怪しい人に見えてないか不安でしたが、お店の人が優しくお金の使い方を教えてくれて助かりました。ドルは、最終日近くになってようやく慣れたくらい使い方が難しかったです。二日目は、初めてコアラに触れました。思った以上に可愛くて抱きしめたいくらいでした。その日に初めてホストファミリーと対面しました。ホストファミリーとは数え切れないくらいの思い出を作ることができました。一日自由の日は、砂浜を歩いたり運良く野生のイルカを見ることができたりホストシスターのお友達のパーティに参加したりしました。パーティでは沢山の子に話しかけられました。英語はうまく話せませんでしたが年が近かったのもあり親しい友達のように話すことができてとても嬉しかったです。私が出会った人はみんな本当に優しい人達ばかりでした。日本語を覚えようとしてくれていて、毎朝「オハヨウゴザイマス」と声をかけてくれたのが嬉しかったです。別れる前にハグをしたときは涙が出てきそうでした。

オーストラリアで気付いたことは小さなことから大きなことまで沢山あります。トイレの便座が冷たいこと、道路はカーブだらけのこと、歩行者ではなく車優先なこと、バスを降りるとき「thank you」と言わない人は



なかったこと、普通みんな6時までには家に帰り10時までには寝てしまうこと、など様々でした。オーストラリアでは当たり前のことが日本にはなかったり、その逆もありました。しかし共通していたのはみんな同じく優しいことでした。住んでいる環境は全然違っても、人はそう変わらないんだなと思いました。だから、「この人は国が違うから話が合わない。」などと決めつけたりせず、同じ今を生きる人間として理解し合っていくことが大切だなと思いました。当たり前のことだけれど、それ

でも大切なこのことに今回の研修で改めて気付くことができ、良かったなと思いました。一生忘れない素敵な思い出になりました。

2年 生徒

この9日間の研修で私が改めて気づいた事は、たくさんの人と人のつながりによって自分が成り立っているという事です。研修の準備をしてくれた家族や一緒に行った友達はもちろん、引率の先生方・JTBの方々のおかげでこの研修が良いものになったと思っています。そしてホストファミリーとの交流で文化の違いを感じるとともに、コミュニケーションの大切さも学ぶことが出来ました。

初めての海外の生活に戸惑う事もありましたが、ホストファミリーが私たちを親切に迎え入れて下さって安心しました。おいしい料理を作ってくださったり、また休日にはキングスパークやビーチに連れて行ってもらいました。私たちの他に中国から留学生もホームステイしていて、オーストラリアの人だけでなく中国出身の人とも交流できたのが良かったです。28日が私の誕生日で、ホストファミリーの息子さんの家族も来られて誕生日会を開いてくださったときはとても嬉しかったです。言葉では言い表せないほどでした。

大学から寄り道して帰るとき、家と反対方向のバスに乗ってしまい道に迷いました。しかしその時、運よく同じバスに日本人の方々が乗っていて、勇気を出して声をかけてその方々に助けてもらいました。他の高校の研修の引率の先生方と知って驚きましたが、トラブルで困る学生を何度も見てきたからかとても親切に丁寧に対応してくださったので、パニックになっていたけれど頼もしく感じて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

なかなか英語を使って生活するのは難しく、疲れたり自信を無くしたりすることもありました。でも同じように英語を勉強するクラスの友達や他校の生徒たちと海外生活を共にすることで、日本で過ごすだけでは得られない経験を積むことができたと思います。

